

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	独立行政法人国立病院機構					
代表者名	氏名	楠岡 英雄	役職名	理事長		
主たる事務所の所在地	東京都目黒区東が丘2丁目5番21号					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	83 医療業				
主たる事業の概要	病院業務					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	5,528	5,362	5,658	5,793	5,806
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	11,291	10,952	11,565	11,877	11,822
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	17		17	18	18
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	31				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

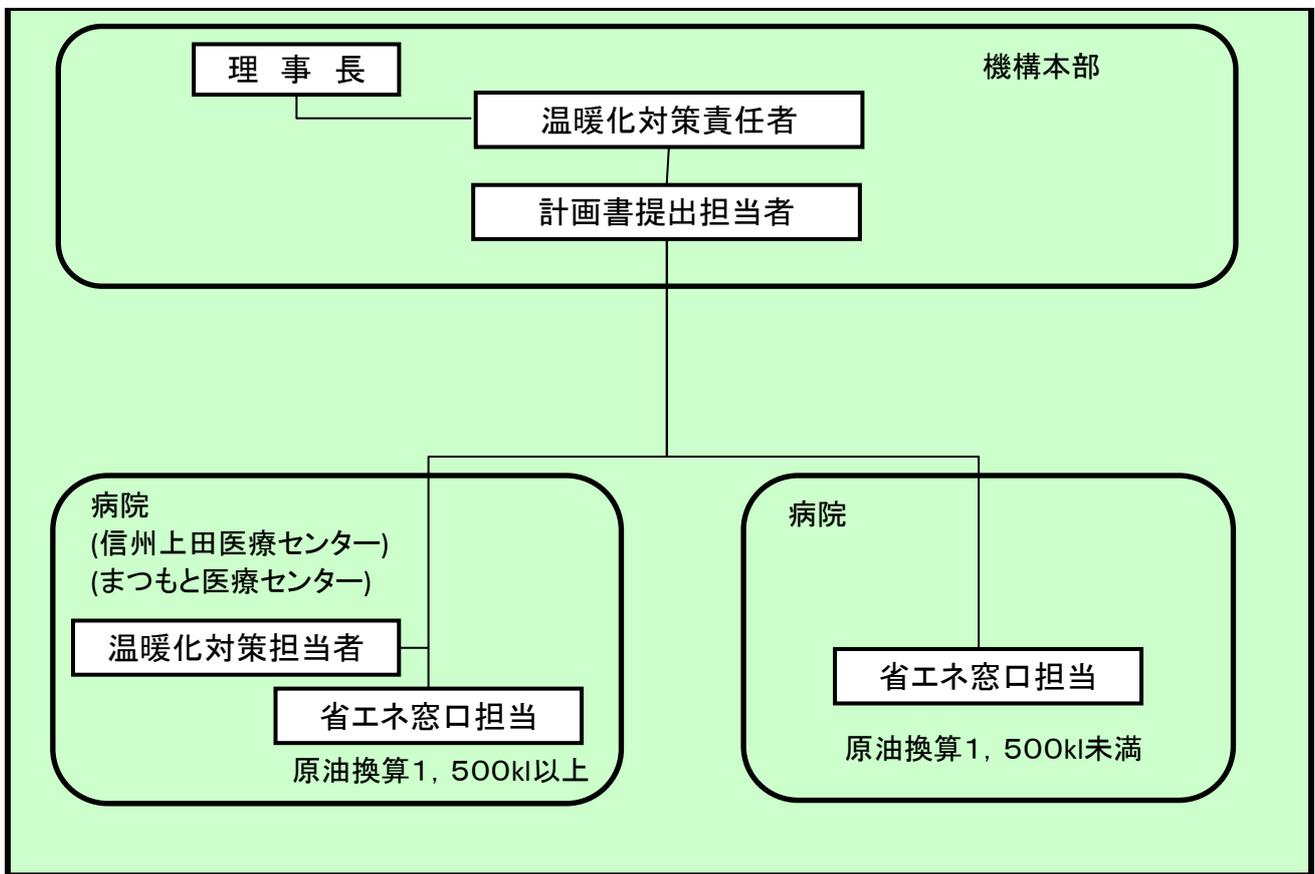
<input type="checkbox"/>	ホームページ	国立病院機構本部にて閲覧 (閲覧開始日：令和3年7月31日) (閲覧可能時間：土日祝日を除く9時30分から17時00分まで) (連絡先：国立病院機構本部財務部整備課施設整備企画室 電話番号 03-5712-5072)
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

「政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の抑制等のため実行すべき措置について定める計画」を踏まえ、「独立行政法人国立病院機構における温室効果ガス排出の抑制のための実行計画」を策定し、各病院、本部が協力して、温室効果ガスの排出削減に取り組むこととしている。

また、「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」により、省エネルギー活動を効果的に推進することを目的として管理標準を策定し、省エネルギーの観点からも温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

特になし

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	11,291	t-CO ₂	延床面積	107.00	単位	千m ²
2019年度	調整後排出量	11,096	t-CO ₂	基準原単位	105.52	t-CO ₂ /	千m ²
目標年度	目標排出量	10,952	t-CO ₂	目標原単位	102.35	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	国立病院機構では、内閣府本府温室効果ガス削減等実施計画に基づき実行計画を策定し、年1%の二酸化炭素排出量削減に努めてきた。医療施設であり、過度な削減目標は、患者サービスの低下に繋がるおそれがあることから、長野県の地球温暖化対策推進条例においても、実行計画と同様の年1%を削減目標とした。						
第一年度	排出量	11,565	t-CO ₂	延床面積	107.00	単位	千m ²
	削減率	-2.43	%	原単位	108.08	t-CO ₂ /	千m ²
2020年度	調整後排出量	11,565	t-CO ₂	原単位削減率	-2.43	%	
	削減率	-2.43	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルスの患者受け入れに伴い、感染対策としての空調機器等の増設と稼働時間の増加により削減対策を上回る影響があった。						
第二年度	排出量	11,877	t-CO ₂	延床面積	106.00	単位	千m ²
	削減率	-5.19	%	原単位	112.05	t-CO ₂ /	千m ²
2021年度	調整後排出量	11,634	t-CO ₂	原単位削減率	-6.19	%	
	削減率	-3.04	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルスの患者受け入れに伴い、入院患者・外来患者とも増加し施設設備の稼働時間が増加した。また、感染対策としての空調機器等の増設と稼働時間の増加により削減対策を上回る影響があった。						
第三年度	排出量	11,822	t-CO ₂	延床面積	104.00	単位	千m ²
	削減率	-4.71	t-CO ₂	原単位	113.67	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	調整後排出量	11,822	t-CO ₂	原単位削減率	-7.73	%	
	削減率	-4.71	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	新型コロナウイルスの患者受け入れのため、入院患者・外来患者とも増加し施設設備の稼働時間が増加した。また、感染対策としての空調機器等の増設と稼働時間の増加により削減対策を上回る影響があった。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	31	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	120201	各チラーユニット更新時に高効率型の導入を検討	2020～ 2022			
2	エネ起	120201	空調設備の自動制御機器及び空調ポンプ更新時に高効率型の導入を検討	2020～ 2022			
3	エネ起	130101	設定温度の適正化	2020～ 2022		2020～ 2022	0.3
4	エネ起	150201	非常照明を含めたLED照明化の推進	2020～ 2022		2022	1.6
5	エネ起	150303	コピー機、プリンター、電気ポット等使用していない時の電源オフ	2020～ 2022			
6	エネ起	160202	遮光断熱フィルムの貼付による輻射熱、放熱の制御	2020～ 2022			
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	2	7,589	2	7,838	2	7,990	2	7,966
1,500k1未満	2	3,701	2	3,727	2	3,887	2	3,856
合計	4	11,290	4	11,565	4	11,877	4	11,822

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	1	1	2	2
合計	1	1	2	2
自動車総数	17	17	18	18
次世代車導入割合	5.9	5.9	11.1	11.1

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	駐車場料金を徴収し、抑制を図っている。 ノーマイカー通勤の周知に併せて、公共交通機関の利用促進を周知。 病院敷地内に路線バス等のバス停を設置している。
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	病院敷地内に路線バス等のバス停を設置している。
物流の合理化	新棟建設時に搬入出口を1本化している。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄